

聖火リレーの感動、再び



4月3日に中津川市内を走った東京五輪聖火リレーに使われたトーチとユニホームが31日まで、多治見市本町の東濃信用金庫本店の1階ロビーで展示されている。
(箕浦由美子)

トーチとユニホーム、東濃信金本店で展示

高見治雄監督
多治見野球部
高木前

「普段と違う景色、心に」

展示したのは、多治見高校野球部前監督で、2017年の選抜大会で二十一世紀枠でチームを甲子園に導いた同市の高木裕一さん（現在は総監督）。リレー後にトーチを見たいと求められることが多かったため、甲子園出場時の後援会長だった伊藤商会（同市本町）の伊藤良一会長に相談し、隣接する同金庫での展示が実現した。

「普段の光景とは違う景色が心に残った。教え子の姿を見ることもできてよかった」と走った感想を述べていた高木さん。当日の様子を記した新聞記事も展示され、リレーの興奮を伝えている。

展示された聖火リレーのトーチ＝多治見市本町、東濃信用金庫本店